

令和7年度 ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム
(ゲノム医療実現推進プラットフォーム・先端ゲノム研究開発) (GRIFIN)
事後評価 評価コメント

No.	評価課題名	研究 代表者名	所属機関	役職
02	次世代ゲノミクス研究による乾癬の疾患病態解明・個別化医療・創薬	岡田 随象	大阪大学	教授

【評価コメント】

提案された研究は、オールジャパンコホート連携によるゲノム・臨床情報の融合に成功しており、創薬シーズの候補となる感受性遺伝子の同定を含む多くの研究成果を上げている。長鎖シーケンシングやシングルセルシーケンシングなどの先端技術を駆使して優れた成果を得ており、今後の検証実験などによる発展が期待される。癬乾や自己免疫疾患に対する多方面からのアプローチも高い水準で遂行されており、海外との研究交流や遺伝統計分野における若手育成も実現している。申請当初の研究開発目標はすべて達成されたと判断できる。

以上